

「第43回福島潟クリーン作戦」

令和4年4月9日(土)午前9:00より福島潟(新潟市北区前新田地内)で行われた、福島潟環境保全対策推進協議会(3市3土地改良区1漁協)主催の「福島潟クリーン作戦」に約600人(うち会員8人)が参加しました。

この活動は、福島潟の自然にふれながら不法投棄等のごみ類を回収する活動を通じ、自然の大切さと環境浄化に対する意識の高揚と啓発を目的に今年も開催されました。

当日は桜の開花には早いものの暖かな晴天に恵まれたことから、早い時間から家族連れや、学生等の若者達や、地方公共団体・企業など関係諸団体が続々と集結する中、密にならない様にと誘導する主催者側アナウンスが会場周辺に響き渡っていました。

今回はコロナ禍での清掃活動の為、恒例の全体集会もなく、受付を済ませた順に早々活動場所に移動して、昭和40年代に造成された国営事業干拓地を中心に清掃活動が展開されました。

作業は参加者による陸上からの清掃と、漁船十数隻による主催関係者の水上作業との連携によって効率よく進められました。この結果、活動エリア内のゴミの仮置き場は瞬く間に一杯になる状況であり、活動時間は概ね1時間強で終了しました。

生憎今年石川県の河北潟清掃活動と重なった為、金沢市方面からの参加者は少ない状況でした。活動に参加された皆さん大変ご苦労様でした。高い意識で来年もお会いしましょう！



作業直前の集合写真(NN 事業関係)



受付前の集合状況



水上部での清掃活動の状況



陸上からの清掃活動の状況